

目標達成計画

作成日：平成 26 年 4 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関を施錠している	日中の全開錠	10時～12時、14時～16時のみ開錠・・・3ヶ月 利用者の様子を見ながら、目標に向かう	6ヶ月
2	26	書式全体がまとまってなく、プランに反映されていない	行動チェック表と日誌を別々にする カルテの活用	チェック表にプランの日課を表示する カルテのプラン項目とバイタル表の摘要欄の活用	6ヶ月
3	33	利用者の重度化に対する考え方	看取りに関しては、現状では難しく、今後の検討課題		ヶ月
4	35	避難訓練においては、夜間の火災を想定した訓練しか行っていない	定期的に防災訓練を実施する	毎月1日を防災の日とし、防災全般においておこりうる時間帯を想定し、防災に関する知識の意識徹底をしていく	3ヶ月
5	40	食事での会話があまり聞かれない	会話のある楽しい食事ができる	利用者が好む食事をメニューに反映させて話題に繋げる。月一回聞き取りを行い、メニューに取り入れる	3ヶ月
6	54	馴染みの家具や小物等の持ち込みが少なすぎる。居室に個性が感じられない	居心地の良い居室作り	使い慣れたものを持ってきて欲しいことを家族にお願いする 全居室にボード取り付けを検討していく	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。